

## 第3学年 道徳科（人権）学習指導案

- 1 主 題 美しい生き方を求めて
- 2 主題設定の理由（省略）
- 3 ねらい

今なお残る部落差別に憤りを感じさせ、同和問題を自分自身の問題としてとらえ、差別解消に向けて積極的に取り組む態度や実践力を育てる。

### 4 指導計画

○学級活動・・・2時間 「学級目標」  
・互いが気持ちよく成長し合える学級には何が必要かを考え実践していこうとする意欲を高める。



○総合的な学習の時間・・・3時間  
「人権作文」  
「人権に関する意見発表会」  
・人権問題について、意見交流を通して人権意識を高め、自分たちに何ができるかを考えさせる。

○学級活動・・・2時間  
「人権講演会」  
（森口健司さん）  
・差別の現状を見つめ「人間らしく生きること」について考えを深めさせる。

○道徳科・・・1時間  
「インターネットと人権」  
（わたしの願い）  
・インターネット上の人権問題を知り、今現在も残っている差別の実態について学ばせる。



【識字学級について】 ○総合的な学習の時間・・・5時間  
「手紙 ～夕やけがうつくしい～」（わたしの願い） 「雨の指文字」（DVD）  
・差別と闘い、奪われた文字だけではなく、大切なものを取り戻した姿から差別に立ち向かうことの大切さやこれからの生き方を考えさせ、差別解消に向け、主体的に行動しようという態度を育てる。



【就職差別について】  
○道徳科・・・1時間「部落地名総鑑」（わたしの願い）  
○総合的な学習の時間・・・5時間「翼をください」（DVD）「許せない就職差別」（わたしの願い）  
・本人の適性や能力に関係なく行われる差別選考に憤りを感じさせるとともに、公正な社会実現をめざし、偏見や差別を解消していこうとする態度を育てる。  
・自分の思い（悩み・不安・不満・将来の夢など）を伝え合うことで仲間とつながり、様々な人権問題を解決しようとする実践力を育てる。



【結婚差別について】  
○学級活動・・・1時間 「結婚のダイヤモンドランキング」（自作教材）  
○道徳科・・・3時間（本時3/3） 「娘の遺してくれたもの」（わたしの願い）  
・結婚差別を自分の問題としてとらえるとともに、よりよく生きるためにこれから自分がどのように行動すべきかを考え、実践しようとする態度を育てる。



【未来の自分を考える】 ○学級活動・・・1時間 「夢・心づくり塾」（卒業生編）  
・本校の卒業生を招き、交流する中で、未来の自分を描かせる。

5 本時の学習

(1) 目標

人として「美しい生き方」を求め、行動していくことがすべての人の幸せにつながることに気付かせ、差別解消に向けて行動していこうとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	C-(11) 公正、公平、社会正義
-------------	-------------------

(2) 普遍的な学習のテーマ 人権の尊さ

個別人権課題名 同和問題

(3) 展開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
1 前時の学習について振り返る。	○登場人物の言動とその想いについて振り返るようにする。
2 「娘の遺してくれたもの」とは何かを考え、発表する。	○前時に個別に考えた内容を班の中で発表した後、仲間の意見を聞いて考えたことをまとめる。 ○授業支援アプリの共有機能を活用し、班員以外の意見も参考にできるようにする。 ○偏見や周囲に流されない生き方、自分も周囲の人々も大切にする気持ちと行動が、すべての人の幸せにつながることに気付かせる。 ②
3 「美しい生き方」とはどのような生き方であるかを考え、発表する。	○友人関係・進路・夢・目標など自分自身のことと重ねて考えるよう促す。 ○人としての「美しい生き方」とは何かを考え、差別解消に向けて自分にできることを考えさせる。 ①②

(4) 評価

○「美しい生き方」の価値に気づき、結婚差別をはじめとする様々な差別を解消していこうとする意欲が高まったか。 【価値的・態度的側面】 ①

○仲間の思いを受けとめた上で、自分の思いや考えを発表できたか。 【技能的側面】 ②